

撥一閃

BACHI issen

2022

12/18日

りゅーとぴあ能楽堂

新潟市中央区一番堀町 3-2

開演：13:30（開場：13:00、終了予定：15:00）

全席自由：5,000 円（税込）

プレイガイド：りゅーとぴあインフォメーション

Tel.025-224-5622（11時～19時）

第一部

生演奏

史佳 Fumiyoshi

新潟高橋竹山会皆伝者

第二部

LEGEND OF STRINGS コンサートを
振り返って生トーク & 史佳ミニライブ

主催：株式会社 WORLDCOMPASS

協賛：菊水酒造株式会社

問合せ先：WORLDCOMPASS（025-256-8369・土日祝を除く 11時～17時）

史佳
Fumiyoshi



菊水
KIKUSUI



史佳 Fumiyooshi (ふみよし)

三味線プレイヤー(弾き三味線)

新潟市出身。三味線演奏家、芸術家、伝道師、キュレーター、執筆、メディアレポートなど三味線ジャーナリストとして多方面で活躍中。三味線瞬間芸術という独自の世界観を持つ、唯一無二の三味線演奏家。2019年新潟高橋竹山会三代目会主高橋竹秀を襲名。同年、新潟市内にF-space三味線スタジオを建設し、三味線文化の普及、次世代情操教育を担っている。コロナ禍において、文化芸術が存続の危機に直面する中、アフターコロナの新しい

スタイルでのコンサート開催の継続を実現し、様々な可能性を提唱、自ら検証しながら演奏活動を続けている。その才能は、2019年のカーネギーホールコンサートでも認められ、2021年10月2回目となるカーネギーホールコンサートでは、ジャズベースの神様ロン・カーター氏との世界初共演が実現した。

公式サイト



YouTube



新潟高橋竹山会

初代高橋竹山師の竹山流津軽三味線を正しく継承する会として新潟県内外を問わず活動しており、現在は二代目会主・高橋竹育が100名近い会員を束ねる。

2002年5月には第14回津軽三味線全国大会にて、団体戦A級第3位の成績を収める。

2001年、2004年にはハワイ・マウイで演奏会を開催し大成功を収め、2005年には念願のホール公演を実現し1500人を動員した。

2006年にはCD「ひとすじ」をリリース。総勢60名による大合奏を収録するなど、聴きごたえのあるアルバムとなっている。

2009年にはフランス・ナントでの演奏会も成功を収め、2012年にはニューカレドニアの日本人入植120周年のイベントに出演し好評を得る。

2019年には、二枚目のアルバム「絆」をリリース。

日本においても三味線の大合奏のできる数少ない会として注目を浴びている。

音楽 × 日本酒

伝統芸能 三味線を聴きながら、日本酒を愉しむ。

無冠帝

吟醸生詰



お酒は20歳になってから。

菊水

自然体に、志高く、今を生きる人たちの生活を綴るWEBマガジン

BREW

